

令和3年度 向陽台中学校学校だより

未来への輪

1年の締めくくりに

『有終の美』を目指して

向陽台中学校 校長 前川 茂

新年明けましておめでとうございます。昨年本校へのご支援・ご協力に厚く御礼を申し上げますとともに、本年もよろしくお願いいたします。

今朝、いつものように生徒玄関に立ち、登校する生徒の姿を見ていました。その登校する姿からは、今年度の残り少ない学校生活をしっかりとしたものにしているという心構えが強く感じられました。20日間に及んだ長期休業中、生徒の大きな事故・怪我・病气もなく、後期後半をスタートすることができました。これもひとえにご家庭のご協力があってか



らこそと深く感謝申し上げます。さて、いよいよ後期後半がスタートします。残りの登校日数は、1・2年生で47日、3年生は40日しかありません。その中で、3年生は、自分のこれからの人生に大きく関わる入試を経験します。また、義務教育を終え、次のステージに旅立って行かなければなりません。1・2年生も進級という目標に向かって頑張る日です。「なりたい自分の姿」をしっかりとと思い抱き、目標に立ち向かっていってほしいと思います。そして、今まで学級や学年の仲間、生徒会活動で学び合ってきたことや認め合ってきたことを基に「有終の美」を飾ってほしいと思います。

「有終」の語源は、中国の古い詩集である「詩経」に出てくる、「初め有らざるなし、よく終わる有るはすくなし」と言われています。意味は、「物事をはじめるのは簡単にできるけれど、最後までやり遂げるのはものすごく難しい」という意味だそうです。難しいからこそ、立派にやり遂げたとき、「美しい」ということか

ら「有終の美」という言葉が生まれたと言われます。是非、向陽台中の生徒には、困難なことにもしっかりと立ち向かい、一人一人の心の中に「有終の美」を飾ってほしいと思います。いよいよ学校は、一年間の締めくくりの時期を迎えます。生徒のより良い成長と飛躍を願い、教職員一同団結して学校運営に努めていく所存であります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

輝く生徒たちの活躍！

【各種コンクールで入賞】

中学生「税についての作文」コンクールで、3年生阿部璃桜さんが札幌南税務連絡協議会会長賞に入賞しました。「税に関する標語」では、3年生田中咲那さんが入選しました。そして、中学生作文コンクールでは、3年生三浦柚季さんが入選しました。その他、美術・書道の作品展に出品



した生徒たちの輝かしい活躍が千歳市内や石狩管内に広がっています。スポーツでも、バドミントンの大会で多数の入賞者がありました。また、学校

外での硬式テニス大会やゴルフの大会などで活躍する生徒も多いです。令和4年も様々な活躍をする生徒達を応援していきたいと思ひます。

向陽台小・泉沢小と小中一貫教育を推進しています！

1月11日
(火)と12日

(水)に小学校6年生を対象に部活動体験会を実施しました。バスケットボール、バドミントン、バレーボール、芸術部の美術、合唱の5つの体験を実施しました。はじめは緊張気味の6年生と中学生でしたが、時間とともに笑顔が広がり、中学生や先生方に丁寧に教えてもらいながら一生懸命に取り組んでいました。今後中学校での体験授業などを実施する予定です。



た。また、学校